

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施状況					
交付対象事業の名称	事業の概要（計画） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費	臨時交付金 利用額	実績	効果
時短要請協力金事業負担金	①新型コロナウイルス感染拡大による鹿児島県へのまん延防止等重点措置の実施に係る営業時間短縮要請による協力金の市町村負担分。 ②負担金 ③龍郷町負担分5,395千円 ④営業時間短縮要請に応じた町内の飲食店	4,534,000	4,534,000	116件分負担	営業時間短縮により、感染拡大防止に努めた。
行政検査によるPCR等検査費用助成事業	①行政検査によるPCR等新型コロナウイルス検査を実施した際に要する費用を助成し経済的負担を軽減する。 ②検査に要する費用 ③対象者200件×検査費4千円 ④町内に住民登録をしている行政検査実施者	669,690	669,000	275件助成	助成をすることで感染拡大防止に努めた。
緊急共同メッセージ広報掲載・水際対策事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため奄美大島5市町村長（奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町）の緊急メッセージの新聞広告等を出す。また、空港や港において来島者への検温・追跡調査による水際対策をする。 ②負担金 ③緊急共同メッセージ負担金180千円＋水際対策負担金（鹿児島県50%、本町6.85%、他4市町村負担）2,352千円 ④奄美大島の空港、港	2,168,598	2,168,000	新聞広告等計9回発文	緊急時、広く広報することで感染拡大防止につながった。
町内施設等感染予防品購入事業	①②新型コロナウイルス感染防止のため庁舎、各集落公民館、町の施設、各小中学校、保育所、放課後児童クラブ等へのアクリル板、非接触型体温計、使い捨てマスク、消毒液等を購入し感染予防に努める。 ③アクリル板（20千円×100枚）非接触型体温計（20千円×50個）、使い捨てマスク（1千円×1,000箱）、消毒液（10千円×100個）、ペダル式消毒液スタンド、ペーパータオル等（5,000千円） ④庁舎、各集落公民館、町の施設、各小中学校、保育所、放課後児童クラブ等	2,355,452	1,669,000	消毒液85個、ハンドソープ9個、プラスチックガウン65箱、手袋80箱、抗原検査キット153個、マスク185個、ゴーグル50個、体温計3台、オートディスペンサー5個、表面体温計4個、非接触式体温計2台、噴霧器3台、オートディスペンサー1台、足踏み式ディスペンサー3台、ポータブルスプレッシュシールド1個、消毒液スタンド3台	各地域の公民館等公共施設に備品を設置することで、感染拡大防止に努めた。
防災倉庫設置事業	①新型コロナウイルス感染症防止のための資機材を保管する備品倉庫を各集落及び避難所に設置する。 ②備品倉庫設置費用 ③1集落1,000千円×20集落＝20,000千円 1 避難所2,000千円×5避難所＝10,000千円 ④町内集落及び避難所	26,761,000	26,761,000	計画通り実施	倉庫を設置することにより、避難時の感染拡大予防に備えることができた。
救急隊の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止事業	①②救急隊の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため防護衣等を購入する。また、WEB救急講習会等の資機材の購入をする。 ③リユース感染防護衣1,020千円（50千円×20着+版代20千円）＋感染防護衣250千円（2,500円×100着）＋WEB救急講習会用具購入420千円（PC及びソフト、アクセサリー320千円）＋（外部マイク、外部カメラ、スイッチ等100千円） ④大島地区消防組合龍郷消防分署	1,626,900	1,625,000	感染防止衣100枚、リユース型感染防止衣41枚、オンライン救急講習会用具一式	感染拡大予防のための資材を備えることで、安心安全な救急活動を行うことができた。
龍郷ふるさと祭協賛会支援事業	①新型コロナウイルスの影響を受ける事業者に対し、毎年事業者から支援を受け開催される祭りの寄付金を負担をする。祭りを開催することで町内商工業者や地域の活性化を行う。 ②寄付金 ③寄付金5,000千円（500事業者×10千円） ④町内外の事業者	4,344,451	2,344,000	計画通り実施	コロナ禍による閉塞感があるなか、祭りを開催することで地域活性化につながった。

プレミアム付き商品券事業	①町内店舗で使用できるプレミアム付き商品券を販売し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業者の営業・活動自粛等に対して、地域の消費活動と経済活動を促進することを目指す。 ②商品券のプレミアム率、換金事務等の委託費（鹿児島県地域消費喚起プレミアム商品券支援事業10,735千円） ③事業費21,000千円（プレミアム率70%×3,000冊）、事務費1,500千円（デザイン料、印刷製本費、換金手数料等、人件費は除く） ④町内の商工業者	21,578,189	10,843,000	計画通り実施	商品券発行により町内事業所の支援、地域活性化につながった。
タクシー・運転代行業者支援金	①②新型コロナウイルスによる飲食店への時短要請等で影響を受けたタクシー、運転代行業者へ給付金を支給する。 ③1事業所100千円×10社 ④町内のタクシー、運転代行業者	500,000	500,000	5社に支援	時短営業の影響を受けたタクシー・運転代行業者の事業継続の支援を行った。
給食費免除措置	①物価高騰及び新型コロナウイルスによる家計への負担軽減を図るため、町内小中学校の全学期分の給食費を免除し、町民の負担軽減を図る。 ②町内小中学校の全学期分の給食費に係る費用を交付対象経費として一般会計に充当する。（教職員は除く） ③小学校400人×月給食費3,300円×10ヵ月=13,200千円 中学校170人×月給食費3,850円×10ヵ月=6,545千円 =19,745千円 ④町内小中学生	19,605,342	19,067,000	5,600人免除措置	給食費の免除を行うことで、小中学生を扶養する世帯の負担軽減を図った。
水道料金免除措置	①新型コロナウイルス感染症影響及び物価高騰による事業者や家計への負担軽減を図るため、水道料金に係る基本料金について、7月～9月の3ヶ月間を全額免除。対象：3,254件×3ヶ月=9,762件（見込） ②龍郷町水道事業会計へ繰り出し、免除した水道基本料金を交付対象経費とする。 ③1ヶ月基本料金2,500千円×1.1×3ヶ月=8,250千円 ④公共施設を除く全水道利用者、龍郷町水道事業会計	7,836,400	7,836,000	9,676件免除措置	水道料金免除により、事業者や各家庭の負担軽減を図った。
高校・大学生等への支援給付金	①②新型コロナウイルス感染症影響の負担軽減を図るため島内外の高校、大学、専門学校等で学ぶ学生を扶養している者に対し、生活費や学費の手助けとして給付金を支給。 ③（高校生180人+大学、専門学生等120人）×5万円（一人当たり給付額）=15,000千円 ④町内在住で高校生、大学生、専門学生を扶養している者	10,900,000	10,900,000	218人に給付	高校、大学、専門学校等で学ぶ学生を扶養する世帯の負担軽減を図った。
未就学児世帯への給付金	①新型コロナウイルス感染症影響及び物価高騰による家計への負担軽減を図るため町内の未就学児を扶養している課税世帯に対し、生活費や医療費、保育料の手助けとして給付金を支給。 ②対象児童350人×5万円=17,500千円 ③町内在住の未就学児を扶養している世帯	14,750,000	14,750,000	295人に給付	国の支援と合わせることで、就学児を扶養している全世帯の負担軽減を図った。
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金	①新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査・抗原定性検査・発熱外来を実施している町内の医療機関に対し、医療提供体制の確保に要する費用を支援する。 ②医療提供体制の確保に要した賃金、報酬、需用費、役務費、委託料等（ただし、従前からスタッフの人員費は除き、かつ、鹿児島県の「爆発的感染拡大警報・BA.5対策強化宣言」発令期間である7/15～9/30に発生した費用に限る） ③4施設×500千円=2,000千円 ④町内に所在する医療機関（4施設）	1,500,000	1,500,000	3社に補助	医療体制を整え、感染拡大防止に努めた。
物価高騰・価格高騰による事業者支援金（重点交付金分）	①②コロナ禍における原油価格高騰や物価高騰、電気・ガス等の価格高騰により影響を受けている町内の全中小事業者に対して一律の給付金の支給を行う。（大企業は除く） ③個人100千円×200社+法人（従業員数14人以下）300千円×50社+法人（従業員数15人以上）500千円×30社+法人（従業員数40人以上）1,000千円×10社=60,000千円の総事業費のうち30,000千円（R4予算重点交付金分） 会計年度任用職員費用1名分720千円（報酬142円×5ヵ月+交通費2,000円×5ヵ月） ④町内に店舗もしくは事業所を有する者	32,800,000	29,988,000	159社に支援	事業継続の支援を行った。
物価高騰・価格高騰による事業者支援金（R3補正分）	①②コロナ禍における原油価格高騰や物価高騰、電気・ガス等の価格高騰により影響を受けている町内の全中小事業者に対して一律の給付金の支給を行う。（大企業は除く） ③個人100千円×200社+法人（従業員数14人以下）300千円×50社+法人（従業員数15人以上）500千円×30社+法人（従業員数40人以上）1,000千円×10社=60,000千円の総事業費のうち10,720千円（R3補正分） 会計年度任用職員費用1名分720千円（報酬142円×5ヵ月+交通費2,000円×5ヵ月） ④町内に店舗もしくは事業所を有する者	10,900,000	10,720,000	66社に支援	事業継続の支援を行った。

<p>物価高騰・価格高騰による事業者支援金（物価高騰分）</p>	<p>①②コロナ禍における原油価格高騰や物価高騰、電気・ガス等の価格高騰により影響を受けている町内の全中小事業者に対して一律の給付金の支給を行う。（大企業は除く） ③個人100千円×200社＋法人（従業員数14人以下）300千円×50社＋法人（従業員数15人以上）500千円×30社＋法人（従業員数40人以上）1,000千円×10社＝60,000千円の総事業費のうち20,000千円（R4予算物価高騰分） 会計年度任用職員費用1名分720千円（報酬142千円×5ヵ月＋交通費2,000円×5ヵ月） ④町内に店舗もしくは事業所を有する者</p>	<p>16,800,000</p>	<p>16,727,000</p>	<p>94社に支援</p>	<p>事業継続の支援を行った。</p>
<p>マイナンバー普及促進給付金</p>	<p>①マイナンバーカードの取得を促進するため、一律の給付金を支給することにより、庁舎窓口の混雑を緩和し、新型コロナウイルス感染リスクを低減する。また、マイナンバーカードの取得はコロナ禍以降加速する行政サービスのデジタル化の推進に繋がる。 ②給付金30,000千円＋会計年度任用職員雇用経費＋職員手当 ③総額31,697千円、給付金30,000千円（6,000人×5,000円）＋会計年度任用職員報酬710千円（142千円×5ヵ月×1名）＋会計年度任用職員報酬730千円（146千円×5ヵ月×1名）＋会計年度任用職員通勤費42千円＋会計年度任用職員時間外手当65千円（1,300円×50h）＋職員時間外手当150千円（3,000円×50h） ④マイナンバーカードを取得した全町民</p>	<p>16,662,592</p>	<p>16,662,000</p>	<p>3,227人に給付</p>	<p>庁舎窓口の混雑を緩和し、感染拡大防止に努めた。</p>
<p>保育所空気清浄機購入事業</p>	<p>①町内公立の各保育所、各学童施設へ新型コロナウイルス感染症対策として空気清浄機を購入し、感染拡大防止に努める。 ②備品購入費 ③空気清浄機、151,250円×40台 ④町内公立の各保育所、各学童施設</p>	<p>6,050,000</p>	<p>6,050,000</p>	<p>計画通りに実施</p>	<p>保育所、学童施設に空気清浄機を設置することで、感染拡大防止に努めた。</p>
<p>抗原検査キット支給事業</p>	<p>①インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行対策として、離島のため検査キットが入手しにくい環境であることから、13～64歳の町民に抗原検査キットを支給し、自己検査を促進することで健康管理対策支援と医療機関のひっ迫を防ぐことに繋げる ②需用費、郵送料 ③3,500人×1,000円＝3500千円、郵送料1,000千円 ④13歳から64歳までの町民</p>	<p>4,489,876</p>	<p>4,479,000</p>	<p>700個を支給</p>	<p>町民がそれぞれ検査キットを備えることで、感染拡大防止、医療機関の負担軽減を図った。</p>
<p>合計</p>		<p>206,832,490</p>	<p>189,792,000</p>		